



笑顔いっぱい 学びが楽しい 笹岡^{しょうがっこう}笑楽校

【教育目標】 かがやけ のびゆけ たくましく

令和3年度重点目標 自ら考え、進んでチャレンジする子の育成

知育 自分の頭で考え、
表現する子

徳育 自分のよさが分かり、
人を思いやる子

体育 自分のめあてを立て、
健康な体をつくる子

課題 1 確かな学力の育成
目標 ☆主体的に学習に取り組み、基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付ける子を育てる。
○基礎・基本の習熟や情報能力を高めるため、電子黒板やタブレット端末等を活用する。
取組 ◇タブレット端末等の効果的な活用方法を共有するための研修を行う。

課題 2 授業づくり
目標 ☆自分の考えをもち、かき表し、友達と考えを比べたり、関連付けたりできる子を育てる。
○思考力・表現力育成のため、考えをノートにかき、話し合い（ペア・トリオ・グループ・全体）を行う。
取組 ◇「学習課題とまとめ・振り返り」がある授業を構成し、思考の軌跡が分かる板書を行う。

課題 3 家庭学習習慣の確立
目標 ☆家庭学習（学年×10分以上+10分読書）を確実にを行う子を育てる。
○計画的に家庭学習に取り組めるような家庭学習カードを作成し、活用する。
取組 ◇家庭学習（宿題+復習+自主学習）のやり方を児童・家庭に周知し、協働体制を整える。

1 自己肯定感の醸成
☆様々な活動を通して、自分のよさに気づき、自信をもつ子を育てる。
○学級なかよしタイムや全校なかよしタイムで、SSTや集団遊びを行う。
◇様々な活動の中で、互いにかかわり合うことを通して、よさを認め合い伝え合う場を設定する。

2 人間関係づくり
☆人の気持ちを考えて行動する、思いやりのある子を育てる。
○挨拶の意識、意欲を高めるための活動を行う。
◇生活目標に合わせ、「スマイル&ハッピー言葉5（挨拶+感謝+謝罪）」強調週間を実施する。
◇観察やアンケート、面談等により一人一人に寄り添い、いじめ等を見逃さず即時対応する。

3 地域への愛着
☆ふるさと阿賀野市・笹岡地域に親しみ、愛着をもつ子を育てる。
○地域と関わりながら、探究的な活動を行う。
◇地域の教育資源（人・もの・こと）を開発・整理し、ふるさと学習を充実させる。

1 体力向上
☆体力の向上に意欲をもち、運動技能を高める子を育てる。
○体育授業やチャレンジタイムで、多様な動きや柔軟性を高める運動を行う。
◇多様な動きや柔軟性などの基本的な運動の職員研修を行い、環境構成を工夫する。

2 体育授業の改善
☆自分に合っためあてを設定し、進んでチャレンジする子を育てる。
○笹小体育授業モデル（走→体操→補助運動→主運動）を示し、運動量を確保する。
◇目標とする技能や記録（数値）を意識して取り組めるような資料を作成・提示する。

3 健康づくり
☆健康課題を自覚し、自分にふさわしいめあてを立て、実践する子を育てる。
○メディアとの付き合い方や健康な生活について学習し、健康を意識した生活をデザインする。
◇メディアコントロール、睡眠時間確保、視力低下防止の重要性を家庭に発信し、協働体制を整える。

共有

特別支援教育

◇教育的ニーズの把握と個に応じた支援
◇全教職員の共通理解・UDL授業の推進

親和的な学級経営

◇生活・学習ルールの確立・遵守
◇教師と子供、子供同士のあたたかい人間関係

中学校区小中連携

◇情報交換
◇確かな学力の育成
◇メディア・コントロール

保小連携

◇情報交換
◇円滑な接続

地域で

☆登下校安全見守り
☆挨拶・声かけ
☆ふるさと学習
☆学習支援（地域の先生）



大人が手本に さわやか挨拶



学校・家庭・地域 みんなで共に育てる

家庭で

☆基本的生活習慣づくり（挨拶・睡眠・メディアコントロール等）
☆家庭学習見守り（宿題・自主学習・読書）
☆子供の話をよく聞く
☆自立性を伸ばす

